

第七十三回
帝國議會
貴族院

不動産融資及損失補償法中改正法律案特別委員會議事速記録第二號

昭和十三年三月九日(水曜日)午前十時十五分開會

○委員長(男爵園田武彦君) 前回ニ引續キマシテ是ヨリ開會ヲ致シマス、本日ハ大藏省所管ノ不動産融資及損失補償法中改正法律案ノ政府當局ノ御説明ヲ求メマス

○政府委員(中村三之丞君) 不動産融資及損失補償法中改正法律案ニ付キマシテ御説明ヲ申上ゲマス、不動産融資及損失補償法ハ昭和七年ニ當時ニ於ケル金融梗塞ノ情勢ニ鑑ミ、銀行ノ有スル不動産固定資産ヲ資金化シテ、其ノ活動ヲ圓滑ナラシメントスル趣旨ヲ以テ制定セラレ、其ノ不動産資金ノ融通期間ハ三年間ト定メラレタノデアリマスガ、昭和十年ニ至リ銀行ノ不動産固定資産ノ資金化ノ状況ニ照ラシ、引續キ本施設ノ存続ヲ必要ト認メ、融通期間ヲ更ニ三年間延長シ、本年九月末ヲ以テ終了スルコトト致シタノデアリマス、本法ニ依ル資金ノ融通高ハ昭和十二年末迄ニ累計五千百餘萬圓ニ達シマシタガ、尙本法ノ存在自體モ金融界ニ對シ少カラザル好影響ヲ與ヘタモノト考ヘマス、而シテ最近ニ於ケル銀行ノ不動産固定資産ノ状況ヲ見マスルニ、近

年ニ於ケル經濟界ノ好況ノ影響ヲ受ケ、其ノ整理モ次第ニ進捗シテ參ツタノデアリマスガ、之ヲ個々ノ銀行ニ付テ見マス時ハ、

本法ハ尙利用ノ餘地ヲ存スルモノト認メラレマスノミナラズ、事變ノ際デモアリマスノデ、本施設ハ當分是ヲ存續セシメテ置クヲ適當ト考ヘルノデアリマス、是ガ爲ニハ本法ノ不動産資金ノ融通期間ヲ延長スル必要ガアルノデアリマスガ、其ノ延長ノ期間ハ前回ノ例モアリ、更ニ三年間トスルヲ適當ト認メマス、次ニ本法ニ依ル資金ノ融通期限ハ、前回融通期間延長ノ際ハ特ニ之ヲ延長セズ、現在猶本法施行ノ日ヨリ十五年以内セラレテ居ルノデアリマスガ、今回融通期間ヲ更ニ延長致シマス時ハ、現在ノ儘デハ不動産資金ノ融通期限トシテ短キニ失シマスノデ、融通期間ト同様三年ヲ延長シ、之ヲ本法施行ノ日ヨリ十八年以内トスルヲ適當ト認メタ次第デアリマス、宜シク御審議アラシコトヲ望ミマス

○委員長(男爵園田武彦君) 是ヨリ前回ノ農林省所管ノ法律案即チ產業組合中央金庫法中改正法律案外三件ヲ一括シテ議題ト致シタイト存ジマスガ、御異議ハゴザイマセ

ヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(男爵園田武彦君) ソレデハ是ヨリ是等法案ノ質疑ニ入りマス、御質疑ヲ御願ヒ致シマス、尙チヨット申添ヘマスガ、農林大臣ハ只今本會議ノ方ニ御出席ニ相成ッテ居ルノデ、後刻コチラニ出席ラスルト云フコトデアリマス

○小倉正恒君 チヨット御伺シタイノデスガ、水産物ノ價格ニ付テノ統一ト云フコトニ付テハ、漁業法デハ何カ規定ガアルノデスカ、ドウデスカ、一應御伺シタイト思ヒマス

○政府委員(三宅發士郎君) 水産物ノ價格ノ統制ニ付テノ規定ハ漁業法ニハゴザイマセス

○小倉正恒君 何カ是デハ出來ナイノデスカ、五十一條ノ此「共同ノ利益」「水産業ノ改良發達及水産動物植物ノ蕃殖保護其ノ他水産業ニ關シ共同ノ利益」ト云フコトガ書イテアルガ、之ニ何カ關スル意味デハナイノデスカ

○政府委員(三宅發士郎君) 五十一條ハ水産組合ノ規定デゴザイマシテ、御説ノ通り

水産組合ニ於キマシテハ價格ノ協定ト云フコトヲ自發的ニ致シ得ラレルヤウニナリマシテ、現在ニ於キマシテモ輸出物ノ大キナモノハ水産組合ノ聯合會デ價格ノ協定ヲ爲シ得ルコトニナッデ居リマス

○小倉正恒君 私ガ申上ゲマスノハ、ドウモ金融モ結構ダケレドモ、價格ノ統一ト云フコトガ非常ニ不同ガ多イカラ、非常ニ不安定ニナルカラ、從テ金融業者モ非常ニ不安定ニナッデ、金融ガ出來ニクイト云フコトガ有リ得ルヤウニ考ヘマス、デ價格ノ統制ト云フコトヲ餘程強クヤルコトガ、マア金融モ勿論大切デアリマスルガ、併シ是モ矢張り組合デ一ツ考ヘ、又國家モ或ハ進ンデサウ云フコトヲ勸奨スルノガ宜イノデハナイカト云フコトヲ素人考デ考ヘテ居ルノデアリマスガ、別段ニ價格ニ付テハ當局ノ方ニ御考ヘナイノデスカ

○政府委員(三宅發士郎君) 此ノ五十一條ノ規定ナリ、或ハ今度出來マスル漁業組合ノ聯合會、今縣單位ノ漁業組合聯合會ト云フモノガ二十七八出來テ居リマス、是ハ廳テ全國的ニ出來マシテ、其ノ上ニ全國的ノ漁業組合聯合會ト云フヤウナモノガ出來ル

コトニナッテ居リマス、價格ノ統制ト云フヨ
リモ、非常ニ價格ガ叩カレルト云フコトヲ
防グ爲ニ、サウ云フ風ナ團體ニ依リマシテ
現在一番下ノ單位組合デモ共同販賣ヲシテ
居リマス、叩カレルノヲ防止スルト云フ迄
ハ、若干ヤッテ居リマス、ドコ迄其ノ「ライ
ン」ヲ引クカト云フト、餘程マダ研究ヲ致サ
ナケレバナラスト考ヘテ居リマス

○中村圓一郎君 此ノ度産業組合聯合會ノ
下ニ漁業組合聯合會ヲ加ヘルト書イテアリ
マスガ、何カ是ハ水産中央金庫ト云フヤウ
ナモノヲ別ニ設ケル必要ガ……特ニ之ヲ御
入レニナツタ理由ヲ一ツ承リタイ、先達テ説
明ガアツタカモ存ジマセヌガ、私不參シテ居
リマシタカラ……

○政府委員(三宅發士郎君) 御説ノ通りニ、
水産業界ニ於キマシテ既ニ古カラ漁業組
合ノミヲ以テ組織致シマスル中央金庫ト云
フコトガ強イ要望デゴザイマシタ、併シナ
ガラ漁業組合ノ從來迄ノ發達モソレ程十二
分トハ考ヘラレマセヌ、是ガ中央ノ金庫ヲ
單獨ニ作ルト云フコトニナリマスレバ、人
ノ問題モアリマスケレドモ、サウ云フ經營
ノ經驗ト云フ點モ未ダ十分デナイ所モゴザ
イマス、又サウナリマスレバ、政府ノ出資
ト云フコトモ、單獨ニナリマスレバ、相當

ノ金額ニ上ルヤウナ關係モゴザイマス、ソ
レカラ現在産業組合ノ中央金庫ニ於キマシ
テモ、亦産業組合ノ又其ノ下ノ系統ニ於キ
マシテモ、漁業部落ナドニ付キマシテハ相
當ノ融通ヲシテ居ル現況ニアルモノモ相當
數ニ上ッテ居ルノデアリマス、サウ云フ状態
カラ致シマシテ、名前ハ産業組合ト云フコ
トニナッテ居リマスケレドモ、實際ノ働キラ
見マスレバ、十二分デハゴザイマセヌケ
レドモ、農漁村共通ノ融通ヲ致シテ居ルノ
ガ現在ノ産業組合系統ノ金融機關ダト、斯
ウ云フ風ニ考ヘマシテ、ソレデ産業組合ノ
現在ノ中央金庫ガ漁業組合トソレカラ政府
ノ出資トヲ俟ッテ兼ネテ行クト云フヤウナ
形ニ致シテアルノデアリマス

○中村圓一郎君 此ノ漁業組合ヘ金融ヲ致
スニハ、ドウ云フ系統デ致シマスカ、漁業
者ガ資金ノ融通ヲ仰イダ場合ニ、之ヲ融通
スル順序デスナ、是ハドウ云フ系統デ致シ
マスカ

○政府委員(三宅發士郎君) 大體單位ノ漁
業共同組合ハ其ノ上ノ、ソレ等ガ集ッテ聯合
會ヲ、大體縣單位ノ聯合會ヲ作リマス、其
ノ聯合會ガ産業組合中央金庫ニ結付ク譯デ
アリマス、デスカラ、中央金庫ノ方カラ融
通ヲ受ケル點カラ見マスレバ、中央金庫カ

ラ聯合會ヘ融通シテ、聯合會ノ手ヲ經テ單
位組合ニ行ク場合ト、ソレカラ中央金庫カ
ラ直接單位ノ組合ヘ參リマス、デ、其ノ場
合ニハ縣單位ノ聯合會ガ保證スルト云フ場
合モアリマス、大體ソシナコトデアリマス

○中村圓一郎君 大分此ノ普通農村ノ方ハ、
數次ノ施設デ救済ノ途、金融ノ途ヲ開イテ
居ルノデアリマスガ、漁村ノ荒廢ト云フモ
ノハ今最モ著シイモノト思ヒマス、殊ニ漁
村ヲ擲ッテ其ノ子弟ガ外ノ方ニ傭ハレテ、殆
ド漁村デ本業ヲシテ居ル者ハ少イト云フヤ
ウナ者モ多アルヤウニ聞イテ居リマスガ、
是ハ本業ノ漁村ニ戻ッテ漁業ヲサセルト云
フコトニ付キマシテハドウ云フ御考ヲ持ッ
テ居ラレマスカ、承リタイト思ヒマス

○政府委員(三宅發士郎君) 現在沿岸ノ漁
業ハ御説ノ通り相當行詰ッテ居リマスシ、又
漁場カラ見マスレバ、色々荒廢シテ居ル點
モゴザイマス、併シナガラ一方ニ於キマシ
テ、工場方面カラ出マスル汚水ヲ適當ニ處
理シテ行ク、是ハマダ今ノ法制ハ十分デア
リマセヌガ、サウ云フヤウナコトヲ致シマ
シテ、又一方ニ於キマシテハ漁場ガ非常ニ
入亂レテ居ル、非常ニ入會ッテ共通水面ニ漁
業ヲ營ンデ居リマスノヲ、之ヲ理想論カラ
申シマスレバ、地先ノ水面ハ大體地元ノ村

ガ漁業ヲ營ムト云フヤウニシテ、漁場ヲ調
整シテ行クト云フコトニ致シマスレバ、相
當居付イテ漁業ヲ致シ得ル餘地ガアラウカ
ト思ヒマス、ソレカラソレデモ尙有餘ルト
致シマスレバ、是等ヲ以テ遠洋漁業ノ方ニ
向ケル、大體斯ウ云フ風ナ方針デ進ンデ居
リマス

○中村圓一郎君 大分魚族モ……魚族ノ培
養ト云フノデスカ、サウ云フ點モ必要デア
リマセウガ、今言フヤウニ漁區ト申シマス
カ、沿岸ダケハ其ノ漁村ガヤッテ居ッテ、少
シ沖ヘ出ルト云フト、直グニ大キナ計畫ノ
モノニ擧ハレルト云フコトデ、殆ド漁村ノ
仕事ハナイヤウニ思ッテ居リマス、漁業者ニ
聽イテ見テモ、直グ手近迄他ノ區域他ノ村
落ノ者ガヤッテ來テ荒サレルト云フ爲ニ漁
業ガ出來ナイ、モウ一ツハ魚族ガ段々盡キ
ル、モウ一ツハ段々汚水ノ爲ニ色々魚族ノ
棲家モ變ッテ來ルト云フコトモアリマセウガ、
ソコデ此ノ金融デゴザイマスガ、金融ヲシ
テ其ノ者ヲ助ケルニハ、救済ヲスルニハ、過ッ
テ救済スベカラザル者ヘ救済シ、全ク必要
ノ者ヘ救済ノ手ガ届カナイ、資金ノ融通ガ
届カナイト云フコトモアリマスガ、殊ニ此
ノ漁村ハ擔保ト云フモノモナシ、其ノ人ヲ
信用シナケレバナラストデアリマスケレド

モ、是ハ全ク信用制度デ資金ヲ放資スルト云フ途ガ出来テ居ルノデアリマスカ、此ノ二ツノ點ニ付テ伺ヒタイノデアリマス

○政府委員(三宅發士郎君) 人ノ信用ト云

フヤウナ點ニハ別段今度ノ改正ハ直接ニハ觸レテ居リマセス、唯、金融ヲ付ケル途筋ハ漁業ニ理解アル者ヲ以テ組織シテ居リマスル共同組合ナリ、漁業ノ方ノ聯合會ト云フモノノ手ヲ通シテ、融通スルコトニナッテ居リマス、御説ノ通り小サイ業者ニ對シテハ擔保物件トシテハ至ッテ貧弱デゴザイマスケレドモ、漁業ガ大體ニ於テ一年二年ヲ見マスルト云フト、豊凶常ナイト云フコトハ申シ得ラレマスケレドモ、又之ヲ物ニ依リマシテ五年トカ四年トカラ一ツノ經營單位ニ取リマスレバ、漁業トシテハ收支償フモノト云フコトニ統計ガ出テ居リマス、今迄ハ一度ノ不漁ヲ見テ、水産ハ危イト云フコトデ、融通ガ付キ兼ネテ居ル所モ相當アルヤウニ考ヘマスノデ、其ノ點ガ是正サレマスレバ、ソレダケノ融通ハ付イテ來ルヤウニナルデハナイカト思ヒマス、只今ノ所デハ直接此ノ改正ハサウ云フコトヲ條文ニ謳ッタ點ハゴザイマセス

○子爵伊集院兼知君 チョット伺ッテ見タイ、

此ノ改正案即チ漁村ノ金融、漁業ニ付テノ

金融ノ途ヲ開カレタト云フコトハ非常ニ結構ナコトト私ハ思フ、ソレデ是迄ドウモ農業、林業ノ方面ニハ相當ニ便利ヲ與ヘラレテ居ッタノニ拘ラズ、漁業ノ方ハドウモ金融上非常ニ不便デアッタコトハ、漁業者一同非常ニ困ッテ居ッタ問題デアリマス、併シ此ノ途ヲ開カレタト云フコトハ誠ニ結構デゴザイマス、併シ私伺ヒタイノハ、全體農業トカ林業トカ云フノハ極ク狭イ範圍ノ、日本ノ國土ノ僅カ狭イ所ノ範圍ノ問題デアリマスガ、此ノ漁業ノ問題ハ非常ニ廣イ海洋ノ上ニ發展スル問題デアリマス、御承知ノ如ク、今北洋モ、南洋モ、太平洋モ、印度洋モ、或ハ南大西洋アタリ迄踏ミ出スヤウナコトニナッテ居ッテ、日本ノ漁業ト云フモノハ驚クベキ力ヲ持ッテ居ル、之ニ對シテ非常ニ國家ヲ助ケテ行カナクチャナラナイコトデハナイカト思ハレルノデアリマスガ、今ノ此ノ問題デハマダ金融ガ小サイデスガ、サウ云フ風ノ廣イ意味ニ於テ政府ハ金融ヲ助ケテ行クト云フ御考ハ有ルノデスカ、無イノデスカ、ソレヲ伺ッテ置キタイ

○政府委員(三宅發士郎君) 仰セノ通り、

今回ノ金融ノ途ヲ開キマシタ點ハ、中小漁業者ノ金融ノミニ大體限ッテ居リマシテ、大資本ノ漁業ニ要スル資金ニ付キマシテハ、

是ハ特殊銀行ナリ其ノ他カラト云フ考ヲ以テ、一應中小ニ重點ヲ置イタ次第デアリマス、只今ノ御話ノ通り、北洋ナリ、現在ハ南水洋ニ迄行ッテ捕鯨ヲ營ンデ居ル次第デアリマスガ、ソレ等ニ付キマシテノ金融ノ關係ニ付キマシテハ、事業ノ正確ナリヤ否ヤ、確實ナリヤ否ヤト云フ事柄ニ付キマシテハ、資金ノ融通ヲスル方面カラ當局ノ方ニ色々御相談ガアルコトニナッテ居リマス、其ノ場合ニハ其ノ事情ヲ篤ト申シマシテ、最近ニ於キマシテモ融通ヲ付ケテ戴イタヤウナ事例ハゴザイマス、制度ト致シマシテハ、現在ノ以上ニ新ラシイ斯ウ云フ制度ヲ近イ内ニドウ斯ウト云フ考ハ研究中デゴザイマシテ、申上ゲル段ニナッテ居リマセヌ

○中村圓一郎君 チョット御伺ヒ致シマス

ガ、此ノ調ヲ見マスト云フト、漁村ノ負債ガ一億九千三百萬圓デスカ

○政府委員(三宅發士郎君) 左様デゴザイマス

○中村圓一郎君 今此ノ中央金庫ノ方デ融通シヨウト云フノハ五百萬圓デスカ

○政府委員(三宅發士郎君) 政府出資ガ二百五十萬圓、組合出資ガ二百五十萬圓、丁度五百萬圓ニナリマスケレドモ、債券發行

力カラ見マシテ、十倍ト見マシテ五千五百萬圓ノ、全部拂込ニナリマスレバ、ソレダケノ融通ガ付クコトニナッテ居リマス

○中村圓一郎君 差當リ五百萬圓アレバ、

大體御見込ノヤウナ漁村ノ救済ト申シマスカ、或ハ漁業ノ擴張ト申シマスガ、サウ云フ施設ガ出来ヤウト云フ御見込ガ立ッテ居リマスノデスカ

○政府委員(三宅發士郎君) 是ハ五千五百

萬圓位ノ融通ガ出来マス時ヲ狙ヒマシテ、差當リハ拂込ガ済マナイ内ハナカ／＼十分ニ參ラスト思ヒマス、ソレ位ノ金デハ唯生産資金ノ方ヘノ是ハ融通額ノ方ヲ狙ッテ居リマスノデ、負債ノ整理ノ方ハ又別ノ方デゴザイマス、今度ノ金融ノ方ハ生産資金ノ方ヲ主トシテ居リマス、負債整理ノ方ニ要スル資金ノ方ハ別途ノ方デ考究シテ居リマス

○中村圓一郎君 個人ノ負債ガ六千八百五十八萬三千圓デスカ、尙無盡其ノ他デ大分多額ノ金、是ハ惟フニ相當高利ニ借リテ居ルモノト思ヒマスガ、斯ウ云フモノヘハ別ニ只今ノヤウナモノハ向ケラレナイ、外ノ方面デ出ル……

○政府委員(三宅發士郎君) 御説ノ通り直接ニ其ノ方ヘ向ケナイコトニナッテ居リマ

ス、生産資金ノ方ヲ主トシテ居リマス

○中村圓一郎君 ソレハドウ云フ方面デ出来マスカ

○政府委員(小平權一君) 漁家ノ負債ノ方ニ付キマシテハ、既ニ成立致シマシタ負債整理資金特別融通ノ制度ニ依リマシテ、約五億ノ資金ヲ農山漁村ニ融通致シマシテ、農山漁村ノ負債整理ヲ致スコトニナツテ居リマス、其ノ負債整理ノ方ハ其ノ方ノ資金デ立替ヘルコトニナツテ居リマス

○中村圓一郎君 其ノ方法ニ依リマシテ、個人或ハ無盡ト云フヤウナモノハ大分減リマシタノデスカ、其ノ當時ト今トドンナ結果デスカ

○政府委員(小平權一君) 五億ノ資金ヲ融通致シマス制度ガ昨年新ラシク出来マシタノデアリマス、今著々準備ヲ致シテ居リマス、是カラ五億ノ資金ヲ融通致シマシテ、農山漁家ノ負債整理ヲシヨウト云フノデ、今……

○中村圓一郎君 只今ノ御話デ分リマシタガ、最モ急ナモノハ、生産資金融通ト云フコトモ急務デアリマスガ、尙個人ノ負債、無盡トカ銀行ノ方面ノ融通ヲシテ、之ノ救済ノ途ヲ講ズルト云フコトガ、又最モ必要ダト思ッテ居リマスカラ、是ハ是非十分ニ徹

底スルヤウニ御考慮ヲ願ヒタイト存ジマス
○中村圓一郎君 私静岡デアリマスガ、焼津ノ方デハ鯉節ガ南洋デ獲レルト云フノデ、大分同業者ガ心配シテ居リマス、之ニ付テ何カ統制ガ取り得ル途ガアリマスカ、ドウ云フ風ニナリマスカ

○政府委員(三宅發士郎君) 今鯉ノ漁業ニ對シテ統制シタラドウカト云フコトガ、業界ノ問題ニ、其ノ可否ガ問題ニナツテ居リマス、先進縣デハモウコ、ラアタリデ統制シテ貰ヒタイ、後レテノ縣デハ、マダ自分ノ方トシテハ餘地ガアルカラ、現状ヲ以テ止メラレテハ困ルト云フ説ト、此ノ二ツアルヤウデゴザイマス、一方内地側ハサウデアリマスケレドモ、今度統制ノ問題ニナリマスルト、御説ノ通り南洋ノ方面トノ統制ヲ致サナケレバ、内地ダケノ統制デハ殆ド無意味ニ終リマス、ソレデ内地方面ノ統制問題ニ付キマシテハ、御承知ノ通り海洋漁業振興協會ト云フ協會ガゴザイマシテ、是ガ色々ノ業者ヲ集メマシテ、如何ニ進ンデ行クカト云フコトヲ今議シテ居リマス、恐ラク或餘裕ヲ持ツ程度ニ於テ統制ヲシテ行ク、是デ一艘モ許サスト云フコトデナシニ、事情ニ依ッテハ、或程度ハ許サレルニシテモ、餘程ハ事情ヲ考慮シタ意味デ許

スノデアッテ、大體ニ於テハ一應是デ線ヲ引カウト云フヤウナ統制ノ仕方デ行クノデハナイカト考ヘラレマス、ケレドモ、前申シマシタ通り、ソレハ南洋方面トノ協調ヲ前提トシタ問題デアラウト思ヒマス、何等カ此ノ點ニ付テハ考慮ヲシナケレバ、内地モ外地モ鯉デハ經營ガ成リ立タスト云フコトニナルノデハナイカト云フノデ、折角今研究中デゴザイマス、何等カノ方法デ實現サセタイト考ヘテ居リマス

○中村圓一郎君 私先年南洋ニ行ッテ見マシテ、アノ附近ヲ廻リマシタガ、南洋ノ鯉ハ相當大キナモノデ、而モソレハ内地ノ方カラ大分漁師ガ行ッテ居リマシテ、而モ鯉節ヲ製造スル方ノ者モチカラ行ッテ、段々研究ノ結果良イ物ガ出来ルト云フコトデ、同時ニ其ノ製品等モ持ッテ参リマシタガ、地方ニ持ッテ行ッテ見セマシテモ、大變立派ナ物ダト言ッテ、同業者ガ驚イテ居ル位デアリマス、相當ハ餘程考ヘナイト内地ノ者ハ行詰リハセスカト思ッタノデアリマスカラ、此ノ際尙外地ノ方ラドウ云フヤウニナサルカト云フコトヲ伺ッテ見タ譯デアリマスガ、サウスルト、外地ノ方ハ要スルニマダ政府デハ手ヲ延バシテ統制スル、協調スルト云フ譯ニハ參ッテ居リマセスカ

○政府委員(三宅發士郎君) 只今拓務省ト其ノ點ニ付キマシテハ協議ヲシ終ヘタト云フ所マデナツテ居リマセス、併シハ早晚相談シヨウト云フコトニナツテ居リマス、外ノコトデゴタ／＼シテ居リマシテ、議會デモ濟ミマシタラ、次第ニ此ノ協議ヲ進メテ参リタイト考ヘテ居リマス

○中村圓一郎君 産業組合自治監査法案、之ニ付テモ只今伺ッテ宜シウゴザイマスカ
○委員長(男爵園田武彦君) 宜シウゴザイマス

○中村圓一郎君 少シ之ノ趣旨ヲ伺ヒタイノデスカ、産業組合自治監査法、之ニ付テ御説明ヲ……

○政府委員(小平權一君) 産業組合自治監査ノ此ノ法律案ハ、第七十議會ニ提案致シマシテ、貴族院ノ方ハ通過致シマシテ、衆議院ヘ掛リマシテ、衆議院ノ解散デ其ノ儘ニナリマシタ案デアリマス、産業組合ノ法律違反デアリマストカ、或ハ産業組合ノ經營ノ不當デアリマストカ、左様ナ點ヲ是正致シマシテ、産業組合ヲシテ合理的ナ發達ヲサシタイト云フ爲ニ、此ノ産業組合ノ監督制度ヲドウシテモ徹底シナケレバナラヌト云フデアリマシテ、一方ニ於キマシテハ農林省及各府縣ニ監督官ヲ増置致シマシテ、

是ハ既ニ本年度カラ實施致シテ居リマス
ガ、官吏タル監督官ノ監査ヲ致シマスト同
時ニ、産業組合ヲシテ聯合會ヲ組織致シ
マシテ、産業組合自體ニモ多少ナ經費ヲ出
サセマシテ、尙國ノ助成金ト併セマシテ、
監査聯合會ト云フ特別ノ法人ノ監査員ヲ設
置致シマシテ、其ノ監査員ヲシテ嚴重ナ監
査ヲサセル、サウシテソレヲ監督官廳ニ一
面ニ於テハ報告致サセマシテ、監督官廳ハ
其ノ報告ニ基イテ更ニ嚴重ナル監督ヲ致シ
マス、左様ニ致シマシテ監査聯合會ニ於ケル
監査ト、監督官廳ニ於ケル監査官ノ監査ト、
兩方相俟ツテ産業組合ノ堅實ナル發達ヲ致
サセヨウト云フ次第デゴザイマス、左様ニ
致シマシテ大體監督官廳ノ監査ト、監査聯
合會ノ監査ト併セマシテ、約三年ニ一回位
ノ監査ガ出來ルヤウニナルノデアリマス、
從來一昨年度迄ノ施設ニ依リマスト云フ
ト、監督官廳ノ監督ガ大體十年ニ一回位監
督スルダケニ止ツテ居リマシテ、從ツテ色々
ナ問題ガ起キル虞ガアリマシタノデアリマ
シテ、十二年度ヨリ監督官ノ監査ヲ充實致シ
マスルト同時ニ、監査聯合會ノ施設モ徹底
致シタイト云フ次第デゴザイマシテ、七十
議會ニ提案致シマシタ監査聯合會ノ法律案
ヲ今回更ニ提案ヲ致シタ次第デゴザイマス

○中村圓一郎君 是ハ至極結構ナ案ト思ッ
テ居リマスガ、監督官廳デ十分ニ監査ヲス
レバ、此ノ自治監査ノ方ハサウ必要ナイカ
トモ考ヘテ居リタデスガ、十年ニ一遍ノ監督
官廳ノ監査デハ、是ハモウ手ガ廻ラナイノ
ハ當然デアリマス、又産業組合ノ法律ハ宜
シクテモ、扱ツテ居ル人ニ對シテ往々非難ガ
アリ、又内容ガ紊亂シテ居ルト云フコトハ、
今迄ノ例デヨク耳ニスルコトデアリマスガ、
此ノ際斯様ナ案ヲ御立デニナルト云フコト
ハ、最モ適當デアルト思フノデアリマスガ、
此ノ案ガ出來タ爲ニ所謂監督官廳ノ方ノ監
査ガ緩ムト云フコトハナイデスカ、今迄ハ
是ハ内容ニ付テハ本當ニ檢査シタナラバ、
大分問題ガ起ルト云フコトガアリハシナイ
カト云フ噂ヲチヨイ／＼耳ニシテ居ル矢先
デアリマスカラ、此ノ自治監査法案ハ相當
權威ノアルモノニ作リ上ゲテシナケレバ、又
此ノ法案ガ出來マシテモ、今迄ノ監督官廳
ノ監査ノ如クニ相成ツテハイカスト思ツテ居
リマスガ、サウ云フ點ニ付テ本當ニ踏込ンデ
御ヤリニナル御氣持ハドウ云フモノデスカ
○政府委員(小平權一君) 御尋ノ點誠ニ御
尤デアリマシテ、此ノ監査聯合會ノ監査手
續ハ大體約四十七人ノ監査委員ト云フ者ヲ
監査聯合會ニ設置致シマシテ、ソレニ助手

デアリマス……官吏デ申シマスレバ、判任
官程度ノ監査員左様ナ者ヲ作りマシテ、約
四十七班ノ監査班ヲ作りマシテ、ソレガ中
央カラシテ計畫的ニ各府縣ノ産業組合ノ監
査ニ派遣サレテ、監査ヲ執行スル譯デアリ
マス、ソレデ此ノ監査ハ出來ルダケ簿記ト
カ統計トカ、左様ナ方面ニ堪能ナ人ヲ選ビ
マシテ、能ク詳細ニ各組合ヲ監査致サセル
ヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、マア其
ノ監査員ト云フノハ、是ハ官吏デアリマセ
ヌケレドモ、官吏ニ準ジマシテ、服務規律
ナリヲ最モ嚴重ニ致シタイト考ヘテ居リマ
ス、從ツテ監査員ノ任命ニ付キマシテハ主務
大臣及農林大臣、大藏大臣ノ認可ヲ受ケサ
セテ、公正ナル監査員ヲ設置サセルコトニ
致シタイト考ヘテ居リマス、尙監査ノ結果
ニ付キマシテハ、速カニ主務大臣ニ報告致
サセマシテ、サウシテ更ニ主務省ノ方デ其
ノ監査聯合會ノ監査ニ基イテ更ニ監査ヲ監
督致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、
又其ノ監査員ハドウシテモ是ハ公正ナル又
其ノ方面ニ適切ナル人デナクテハナラヌノ
デアリマシテ、監査員ノ訓練ト申シマスガ、
養成ト申シマスガ、左様ナ施設ヲ致サセタ
イト考ヘテ居リマシテ、此ノ豫算ニ左様ナ
經費ヲ含ンデ居ル次第デアリマシテ、此ノ

監査聯合會ノ法案ガ若シ成立致シマスナラ
バ、直チニ左様ナ監査員ノ訓練及監査員ノ
選定ニ從事致シマシテ、最モ公正ナル監査
員ヲ從事致サセタイト考ヘテ居ル次第デア
リマス、尙此ノ監査聯合會ノ經費ハ、只今
モ申上ゲマシタ通り民間ノ各産業組合側ノ
機關ガ約半分ハ負擔スルノデアリマシテ、
從ツテ段々監査聯合會ノ此ノ監査員ガ充實
致シマスレバ、各産業組合側ニ於テモ段々
經費ヲ多ク出シマシテ、此ノ施設ヲ充實致
スヤウニ致シタイト、私共ハ考ヘテ居ル次
第デアリマス、左様ニシマシテ、監督官廳
ノ監査ト相俟ツテ、産業組合ヲシテ、法律違
反デアリマストカ、違法取引デアリマスと
カ、左様ナ不正ノ行爲ヲシナイヤウニ致サ
セタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、監督
官ノ實現ハ本年度十二年度ヨリ各府縣ニ矢
張り高等官タル監督官ヲ三十名、同年度豫
算ガ、十二年度豫算デ成立シテ居リマスノ
デ、目下其ノ監督官ノ選定ヲ致シテ居ル次
第デアリマス、又農林省ノ方ニモ十二年度
ヨリ約六班ノ監督官ガ増置サレマシテ、從
來ノ班ト加ベレバ、約十二班ノ監督官ガ置
カレルコトニナリマスガ、左様ナ官吏ノ監
督ト相俟ツテ徹底的ニ違法行爲脫法行爲等
ナイヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス

○中村圓一郎君 御話へ能ク分リマシタガ、

此ノ産業組合、信用組合モサウデアリマスガ、多ク地方ノ之ヲ扱ッテ居ル者ガ餘リ報酬ガ高クナイヤウニ思ッテ居リマス、尤モ中ニハ名譽的ニヤッテ居ル所ガアリマスガ、是ハ相當ナ有給ニシテ、其ノ爲ニ衣食スルト云フ迄ノコトハアリマセヌガ、相當十分ナ責任ニ對スル報酬ヲ與ヘル、大分中央ノ方ノ役人ハ相當ナ待遇ヲ受ケテ居ルト云フコトモ聞

イテ居リマスガ、ドウモ地方農村ノ方ハ至ッテ少イ、其ノ爲ニ從ッテ職務ニ當ッテ居ル實際仕事ヲスル下ノ方ノ下級ノ村落部落ノ方ノ仕事ナドハ十分デナイト云フコトヲ聞イ

テ居リマスクレドモ、アレハモウ少シ手當ヲ出スト云フコトニハ出來ヌノデセウカ、ハッキリ責任ヲ持タス、自治監督法案ガ十分徹底シテ行クヤウニナレバナル程眞ニ仕事ヲシテ、各町村ノ者ニ對シテ適當ナ報酬ナリ

給料ヲ與ヘテ仕事ヲサセル、名譽職ト云フデナシニ、モット能ク理解アル者ニ仕事ヲ與ヘル、只今ノ所デハ割合ニマダ其ノ理解ナシニ、唯村ノ顔役トカ、アノ人ハ堅イノデ宜カラウトカ云フヤウナ程度ノモノデ、幾分

カ熟練シタ者ガヤッテ居ルト云フ所ガアリマスガ、眞ニ此ノ産業組合ヲ活スニハ、矢張り地方デモ言ヘバ、銀行ナラ銀行ノ本當

ノ業務ノヤウニ、金融状態ヲ取扱ハセルト云フヤウナ工合ニ、産業組合、信用組合モ

左様デアリマスガ、段々鍛錬ノ者ニ本當ノ給料ヲ與ヘテ仕事ハサセル、サウシテ中央ト地方ト全ク聯絡ヲ付ケテ行クト云フヤウナ方針ニスルニハ、モウ少シ給料ヲ地方ヘ與ヘルヤウナ御考ハアリマセヌカ

○政府委員(小平權一君) 産業組合ノ方ハ、失敗ト申シマスガ、縮尻ノ結果ヲ見マス

ト云フ、只今ノ御話ノヤウナ、御意見ノヤウナ弊害カラシテ起キテ居ル點モアリマシテ、是ハ矢張り十分責任ヲ持タシテ、從ッテ或程度ノ給料ヲ差上ゲルヤウナコトニ致サ

ネバナラスト考ヘテ居ルノデアリマス、從ッテ調査ノ結果當該組合ニ改善スベキ事項ヲ指示スル場合ニ、若シ左様ナコトニ依ッテ不正ガ行ハレタトスレバ、左様ナ點ヲ指示シ

テ、有給ノ本當ノ俸給ヲ出シテ、立派ナ書記ヲ置カナケレバナラスト云フコトヲ條件付デ監督致シテ居ルヤウナ所モゴザイマス、

一面ニ於キマシテハ唯給料ヲ増スト云フ譯ニモ行キマセヌノデアリマシテ、矢張り産業組合ノ事務ニ堪能ナル人ヲ養成致シマシ

テ立派ナ人ヲ組合ニ採用シテ戴キマシテ、總則的ニ矢張り立派ナ人ヲ採ルコトノ條件トシテ、相當ナ給料ヲ出スト云フコトニ致

サナケレバナラスト考ヘテ居リマス、從ッテ此ノ十二年度ヨリ監査員ノ養成トシテ、産

業組合ノ事務員ノ養成ヲ更ニ徹底致シマシテ、其ノ養成サレタ人ヲ各農山村ニ配置致シマシテ、其ノ場合ニ必要ナル給料ヲ出スト云フコトニ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、會長等ニナリマス

ト云フト、ドウモ産業組合ノヤリ方ト地方ノ商人トノヨク意思ノ疏通ヲ缺クコトガ多イ、一ツノ例ヲ申シマス

ト云フト、靜岡縣ニ製茶ノ取引問題ニ付テ昨年から大分大キナ衝突摩擦ガアリマシタ、マア是ハ一時治ッテ居リマスガ、此ノ茶ノ問題ノ如キ

モノハ大分面倒ナ問題デ、當ニ生産ヲ統制シテ居レバ販路ノ擴張ヲ圖ラレルト云フコトデナシニ、販路ヲ見テ、サウシテ生産ヲ獎勵シテ行クト云フヤウナヤリ方モアリマ

ス、然ルニ唯生産統制デ産業組合ヲ作レバ、ソレデ物ハ自由ニ販路ガ出來ル、又組合員ノ利益モ圖ラレルト云フヤウナ建前ヲ採ラ

レタノデアリマスガ、結局何モ知ラナイ者ガ統制スレバ宜イ、生産家ヲ集メレバ宜イト云フノデ、手ヲ出シタ爲ニ、聞ケバ、相當

ニ多額ノ失敗ヲ招イテ居ルト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、斯ウ云フコトハ餘程御注意ヲ願ヒマシテ、又相當訓練ヲシ、鍛鍊ヲシタ者ガ入レバ、サウ云フコトガナイト思ッ

テ居リマスガ、唯農村ノ一部ノ人ニノミ仕事ヲサセテヤリマス

ト云フト、大キナ所ガ目ニ付カズニ、生産地ダケノ生産家ヲ集メレバ、ソレデ思フヤウナ仕事ガ出來ヤウト云フノデ、全國ノ連絡ヲ取リマシテモ、此

ノ茶ノ如キモノハ全國ノ連絡ヲ取ッテモウマク行カナイモノデア

ル、之ヲ外ノ農産物ト同ジヤウナ考ヲ持タレテヤリマシタ爲ニ、大分失敗ヲ招イテ、マア本年ハドウナリマ

スカ分リマセヌガ、サウ云フ實歴ガアリマシテ、商人ノ方モ非常ニ緊張シテ、爲ニ、マア反産運動マデ起

スヤウナコト迄行掛ッ

タ

○中村圓一郎君 ドウモ産業組合ノヤリ方

ノデアリマス、幸ニ知事其ノ他ノ仲裁ニ依ッテ雙方トモ納得シタ形ニナツテ居リマスガ、往々産業組合ノ仕事ヲスル人ガ、唯一部のノ人デアリマス云フト、自分ノ仕事ヲ殖セバ宜シイト云フダケニ立脚ラシマシテ、他ノ大キナ方面ノコトヲ考ヘズニ仕事ヲ始メル爲ニ、地方ノ當業者商人ノ摩擦ヲ買ヒ、ソレカラ却テ産業組合モ多額ノ損ヲスル、此ノ損モ或ハ中央金庫ニ依ッテ金ヲ借りタリ、出資者ノ金ヲ融通シテ置キマスルカラ、組合員ニハ一時ハ分リマセヌガ、結局ハ組合員ガ負擔スルコトニナル、斯ウ云フコトモ自治監査ト云フ方ハ、單リ會計ノミデナシニ、此ノ事業ノ點ニ付キマシテモ十分ナル監督調査ヲナサルコトガ出來ルデアリマセウカ、ソレヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(小平權一君) 自治監査ノ方法及監査ノ方針ハ、主トシテ經理ヲ正確ニスルト云フ方面ニ重キヲ置クノデアリマスケレドモ、併シ同時ニ産業組合ノ運営自體ニ付キマシテモ適正ヲ缺グヤウナ場合ニハ、色々ノ事項ニ互ッテ指示致スノデアリマス、只今御尋ノヤウナ他ノ業者トノ爭ヲ起スヤウナ虞ノアル場合ニハ、十分自治監査ニ於キマシテモ注意致スノデアリマス、其ノ結果又監督官廳ニ於キマシテモ無用ナル爭ヲ

起スヤウナ仕事ニ猛進スルヤウナ場合ニハ十分警告致シマシテ、他ノ業者ト無用ナル軋轢ヲ生ズルコトガナイヤウニ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○委員長(男爵園田武彦君) 他ニ御質疑ハゴザイマセヌカ……御諮リヲ致シマス、本日ハ此ノ程度ニ止メテ置キマシテ、更ニ次回ニ質問ヲ續行致シタイト存ジマス

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○委員長(男爵園田武彦君) 御異議ガナイヤウデアリマスカラ、本日ハ是ニテ散會ヲ致シマス

午前十一時十八分散會

出席者左ノ如シ

委員長 男爵園田 武彦君

副委員長 子爵西大路吉光君

委員

侯爵佐竹 義春君

子爵伊集院兼知君

中村圓一郎君

小倉 正恒君

佐々木八十八君

政府委員

大藏參與官 中村三之丞君

農林參與官 助川啓四郎君

農林省水產局長 三宅發士郎君

農林省經濟更生部長 小平 權一君
農林書記官 石黒 武重君

昭和十三年三月十日印刷

昭和十三年三月十一日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局